

Product Data

高強度・半透明型取り用液状シリコーンゴム TSE3477T

TSE3477Tは、高強度、半透明の2成分付加型液状シリコーンゴムです。反応副生物の発生がないため、収縮率が極めて小さく硬化時の収縮がほとんどありません。精密さを要求される型取りに適しています。

特長

高強度です。

線収縮率が極めて小さく、硬化時の収縮がほとんどありません。

ウレタン、エポキシ樹脂に対する離型耐久性に優れています。

オイルブリードタイプのため脱型性に優れています。

用途に応じて一般用、機械混合用(遅効性、加熱硬化)の硬化剤を選択できます。

用途

着色ウレタン、着色エポキシ樹脂などでの、真空注型モデル試作の型取り母型。

特性例

硬化前

項目	特性値	
主剤	TSE3477T(A)	
外観	半透明流動性	
粘度 (23) Pa·s{P}	62{620}	
硬化剤	TSE3477(C)	TSE3477(D)
特徴	一般用	遅効性、機械混合用
外観	無色透明	無色透明
粘度 (23) Pa·s{P}	3.0{30}	2.6{26}
標準硬化温度	室温(23) ~ 80	40 ~ 80
標準添加量 (主剤100部あたり) 重量部	10	10
作業可能時間 h	1.0(25)	1.5(40)
標準脱型時間 h	24(25)	24(40)

硬化後

(JIS K 6249)

項目	(A)/(C)	(A)/(D)
硬化条件	23 、72h	23 、72h
外観	半透明ゴム状	半透明ゴム状

密度(23)	g/cm ³	1.10	1.10
硬さ(タイプA)		45	45
引張強さ	MPa{kgf/cm ² }	6.3{64}	6.3{64}
切断時伸び	%	320	320
引裂強さ (クレセント)	N/mm{kgf/cm}	34{35}	34{35}
線収縮率 (23 、24h後)	%	0.1以下	0.1以下
線収縮率 (23 、72h後)	%	0.1以下	0.1以下

使用方法

1. 使用するゴム量の4～6倍程度の容器に、主剤と硬化剤を量りとり十分に混合します。
2. 巻込んだ泡を抜くため、真空脱泡します。
3. 原型をセットした枠に混合・脱泡したシリコンゴムを流し込み、室温で放置します。
4. 表面のベタツキがなく十分硬化した後脱型し、樹脂の型として使用します。

注：付加型液状シリコンゴムは、水、イオウ、窒素化合物、有機金属塩、リン化合物を含む表面、具体的には縮合型の液状シリコンゴム、油粘土、木材のヤニ、合成ゴム、粘着テープ、ワックス、塗料などにより硬化が阻害されることがあります。使用前に原形の表面を溶剤などにより入念に洗浄すると同時に、少量サンプルで硬化状況を確認してください。

オイルブリードタイプは、透明樹脂に曇りを生じさせるため、透明樹脂に対しての使用には不適です。

取扱い上の注意

取扱い時には、保護眼鏡および必要に応じて保護手袋を着用してください。

換気のよい所で使用してください。

保 管

直射日光を避け、湿気の少ない冷暗所に保管してください。

子供の手の届かない所に保管してください。

荷姿・梱包

TSE3477T(A) : 10kgペール缶、20kgペール缶、200kgドラム

TSE3477(C) : 100gガラスビン(1ケース20P入り)、1kg金属缶(1ケース10P入り)、20kgペール缶

TSE3477(D) : 1kg金属缶(1ケース10P入り)、

消防法

TSE3477T(A) : 指定可燃物 可燃性液体類

TSE3477(C) : 危険物第4類第3石油類

TSE3477(D) : 危険物第4類第3石油類

発行：2000年10月/改訂 2012年3月、TSE3477T J

・本製品は、一般工業用途向けに開発・製造されたものです。医療用その他特殊用途に使用される場合は、貴社にてその安全性を事前にご試験ご確認のうえご使用ください。なお、体内に埋植、注入する用途、または体内に一部が残留するおそれのある用途には絶対に使用しないでください。

・記載のデータは、弊社の試験方法による実測値の一例で、規格値ではありません。ご使用に際しては、貴社使用条件に適合するか必ずご確認願います。なお、本文中の用途は、いかなる特許にも抵触しないことを保証するものではありません。

・製品改良のため、予告なく内容を変更する場合があります。

・安全性に関する詳細な情報につきましては、製品安全データシート(MSDS)をご参照ください。

・本資料を転載される場合は、弊社までご連絡ください。

・仕様書を要求される場合は、営業を通してご求めください。

MOMENTIVE™

モメンティブ・パフォーマンス・マテリアルズ・ジャパン合同会社

<http://www.momentive.jp>

カスタマーソリューションセンター
東京本社(営業)
大阪支店
名古屋支店
九州営業所

TEL.0276-20-6182、0120-975-400 FAX.0276-31-6259
TEL.03-5544-3111(代) FAX.03-5544-3122
TEL.06-6251-6272(代) FAX.06-252-8255
TEL.052-962-5731(代) FAX.052-962-5750
TEL.092-741-0840(代) FAX.092-741
